

アモアとマシマ

語り継ごう、走りつづけよう、
広島・長崎そして福島を！



第24回 埼玉反核・平和の火リレー

この夏も広島から受け継いだ「平和の火」を持って走りました。
埼玉県内 36 市町村に平和行政と脱原発を求め、400 人の若者の参加で 400 ㎞を走りつなぎました。



埼玉版
号外

今年もヒロシマに学ぶ埼玉子ども代表団に 10 人の子どもたちが参加しました。(8月4~6日)

ヒロシマに学ぶ「埼玉子ども代表団」は 18 回目を迎え、これまでに 291 参加しました。毎年、核兵器廃絶ヒロシマ大会・平和記念式典に参加、広島平和記念資料館見学、被爆者との交流に出かけ、二度と過ちを繰り返さないために、被爆の実相を学び伝えています。

今年は、未曾有の被害を出した福島原発事故から、核の軍事利用も商業利用も核被害に苦しむことを学びました。



2010年ヒロシマに学ぶ埼玉子ども代表団

核廃絶・脱原発に向かつて